

## 会 議 録

会議の名称	第5回 茨木市中学校給食審議会
開催日時	令和2年3月26日(木) (午前・ <b>午後</b> ) 2時00分 開会 (午前・午後) 2時40分 閉会
開催場所	茨木市役所南館 10階大会議室
会長	桜井 政成
出席者	桜井 政成(会長)、小鶴 祥子(副会長)、村上 喜郁、 中村 愛、橘 由紀、大島 亜希子、森下 美穂、井上 行雄、 下田平 敬子、山口 正弘、城谷 敬子、松宮 正和、岸本 済、 福田 真人、村上 浩基、東 真由美、加藤 三紀【17名】
欠席者	鹿島 あゆこ、濱園 明洋、金森 郁美 【3名】
事務局職員	福岡市長、乾教育総務部長、谷学校教育部次長兼学校教育推進課長、 堤学務課長、西村学務課参事兼保健給食係長、竹内学務課指導主事、 竹野学務課職員、山本学務課職員 【8名】
開催形態	公開
議題(案件)	I. 茨木市中学校給食審議会報告書(案)及び答申書(案)について II. 答申
配布資料	・議事次第 ・資料1 茨木市中学校給食審議会報告書(案) ・資料2 茨木市中学校給食審議会答申書(案)
傍聴者	10名

## 議 事 の 経 過

発言者	議 題 ( 案 件 ) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局 (堤)	<p>皆様、こんにちは。本日は、お忙しい中お集まりいただきましてありがとうございます。定刻となりましたので、第5回茨木市中学校給食審議会を開会させていただきます。</p> <p>なお、新型コロナウイルス感染症対策としまして、今回の審議会につきましては、扉を開放し密閉空間にしない状態、またスペースを広げ配席の間隔を広げた状態での開催とさせていただきます。ご了承のほど、お願いいたします。</p> <p>それでは、会議の進行につきましては会長が行うこととなっておりますので、桜井会長、よろしくをお願いいたします。</p>
桜井会長	<p>皆さん、よろしくをお願いいたします。第5回茨木市中学校給食審議会を行いたいと思います。</p> <p>審議会の議事録は、いつもどおり原則公開ということでご了解いただきますようお願いいたします。それから、会議録の作成上、これもいつもどおりですけれども、ご発言はマイクでお願いいたします。</p> <p>今回、このような形で大変な時期にお集まりいただきまして、どうもありがとうございます。議事進行も速やかにして、できるだけ早く、あまり人が集まる空間を継続しないようにしたいと思っております。</p> <p>それでは、事務局から本日の委員の出席状況につきまして報告をお願いいたします。</p>
事務局 (西村)	<p>本日の出席状況についてご報告いたします。委員総数 20 人のうち出席は 17 人、欠席は 3 人です。半数以上の出席をいただいておりますので、当審議会規則第 6 条第 2 項により会議は成立しております。また、本日は 10 人の方が傍聴されていることをご報告いたします。</p>
桜井会長	<p>ありがとうございます。それでは、本日の議事に移ります。</p> <p>議事は、中学校給食審議会の報告書(案)及び答申書(案)についてということになります。これについて、まずは事務局より説明をお願いいたします。</p>
事務局 (西村)	<p>それでは、「資料 1 茨木市中学校給食報告書(案)」「資料 2 答申書(案)」に基づき説明をさせていただきます。</p> <p>本日、第 5 回審議会の議題といたしましては、事前にご配付させていただきました答申書(案)・報告書(案)についてのご確認となります。今から説明をさせていただきたいと思っております。この答申書(案)・報告書(案)につきましては、第 4 回審議会に頂きましたご意見を反映した案を、2 月</p>

## 議 事 の 経 過

発言者	議 題 ( 案 件 ) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
桜井会長	<p>12日付で各委員に配付をさせていただき、2月21日までにご意見を頂きました。その後、頂きましたご意見と、その意見についての考え方、また市のほうで一部表現等を修正させていただきました箇所の説明文と併せて、3月2日付で答申書(案)・報告書(案)を再度各委員に送付をさせていただきました。その際には、特にご意見はございませんでしたので、本日お手元にご置きます答申書(案)・報告書(案)となっております。</p> <p>以上です。</p>
桜井会長	<p>ありがとうございました。この報告書及び答申書について何か委員の方より今改めてご意見等があればお伺いをしたいのですが、いかがでしょうか。</p> <p>既に郵送でお伺いをしておりますので、改めてもし何かあればということなので、なければこのまま次の答申を行いと思っておりますが、よろしいですかね。</p> <p>〔「はい」と呼ぶ者あり〕</p>
桜井会長	<p>ありがとうございます。それでは、この内容で、私たち茨木市中学校給食審議会としての報告及び答申としたいと思います。</p> <p>今のうちに委員の方々に、この後の進行についてご説明しますと、答申が終わった後に皆様方からお一言ずついただきます。答申が終わっておりますので、全体を通しての審議会の感想という形になるかとは思いますが、お一言ずついただきまして会を閉じるという形かなと思っております。</p> <p>(市長入室)</p>
桜井会長	<p>それでは、これより答申を行います。</p> <p>答申書の2の中学校給食実施方式についてというところで、審議会は茨木市中学校給食審議会報告書に示しますとおり審議を行いまして、安全で安心な栄養バランスの優れた魅力的な学校給食を公共サービスとして安定的に提供することが子どもたちの健やかな成長の基盤となると考えました。また、このような学校給食を全ての子どもたちに平等かつ安定的に提供できること、そして学校給食を支える体制づくりにおいて学校現場の負担に差が生じにくく、全市が一丸となって学校給食に取り組めることはコストだけでは解決できない重要な要素であると考えました。</p> <p>審議を行った5つの方式案のうち、センター方式は中学生にふさわしい献立を実現し、新たな学校給食の導入に向けて全市的に同じ課題、目標を</p>

## 議 事 の 経 過

発言者	議 題 ( 案 件 ) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	<p>共有し、アレルギー対応や食育を推進することが可能となるという点で、中学校給食のあり方の実現のため、他の方式よりも総合的に優れた方式であるという評価を審議会はいたしました。</p> <p>以上のことから審議会は、本市にとって、今だけでなく将来の子どもたちのために望ましい中学校給食実施方式は、センター方式が一番であろうということをご答申させていただきます。</p> <p>なお、審議会は茨木市中学校給食のあり方及び実施方式について、このとおり答申を行いますが、中学校給食のあり方の実現に向けまして、今後慎重かつ十分な検討を行っていただくことを市に対し要望いたします。</p> <p>中学校給食のあり方に示す中学生にふさわしい献立というものについて、本項目は最も重要な項目と考えております。献立作成にあたっては、量を増やすだけでなく、栄養のバランスや食育の観点からも献立は主食、汁物、主菜、副菜を基本とし、子どもたちが食や食材に関心を示し、自身の生活と健康を考えるきっかけを生み出すことを考えていただきたいと思います。</p> <p>食育においては、子どもたちが生涯の健康に関わる正しい食べ方についての知識を、小学生よりも少し大人になった中学生の間に学ぶことができるよう、充実した食育を推進していただきたいと思います。</p> <p>また、実施にかかる費用については、実現可能な費用を検討することも学校給食の持続可能性につながるため、市においては十分に費用検証を行っていただき、実施していただきますようお願いいたします。</p> <p>茨木市中学校給食検討会報告書の内容は、学校給食を支える方々の考える子どもたちにとって大切なことがつまった貴重な意見が示されており、審議会において大いに参考にさせていただきました。検討会報告書内審議会への申送り事項に記載の、校内スケジュールの工夫や、生徒、保護者、学校、給食場、教育委員会間の情報伝達体系や運営体制、検討体制の構築ができなければ中学校給食のあり方の実現は困難であると考えます。そのため生徒、保護者及び学校給食を支える関係者に対し、新たな中学校給食について丁寧に説明を行い、必要に応じて職員研修を行うなど、全市的に取り組んでいただきたいと思います。</p> <p>以上です。</p> <p>(答申書を手交)</p>
福岡市長	どうもありがとうございます。
桜井会長	よろしく願いたします。

## 議 事 の 経 過

発言者	議 題 ( 案 件 ) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
福岡市長	<p>市長から一言ごあいさつを頂いてもよろしいでしょうか。</p> <p>改めまして、皆さん、こんにちは。市長の福岡でございます。</p> <p>本日は、第5回の茨木市中学校給食審議会ということで、先ほど答申を頂戴いたしました。昨年の6月から計5回にわたりまして、桜井会長をはじめ、本当に多くの委員の皆様のお力添えのもとにこの答申が出来上がったというふうに理解をしております。それぞれのお立場、専門的な知識や経験から来る様々なご示唆を頂戴したと思っております。</p> <p>中学校給食ということでいろんな検討を重ねてきましたけれども、今回の答申というのは大きな階段を上ったと理解をしております。これから中学校給食を実現していくためには、まだまだ検討すべき課題があるということで、答申のほうからも、先ほど会長が述べられましたとおり様々な留意事項が出てこようかと理解をしております。</p> <p>先日、ある方と話をしている、ある市の中学校の給食を作っている方でして、聞くと「せっかくいい給食を作っても、食べてもらわなかったら意味ないよ」と。実は、そのまちでは中学校給食をちゃんと出しているんですけども全然食べてくれないと。残飯がものすごい量になるんだというような話をされていて、食べるのを強制するというのも無理ですけども、そこはまた最終のところになるかと思うんですけども、なかなかの課題だなと理解をさせていただいたところでございます。</p> <p>いずれにしても、中学校給食の全員喫食というものを実現していくということで階段を上ってまいりましたので、引き続き委員の皆様におかれましては、本市のこの給食の検討の行く末をしっかりと見守っていただきまして、また大所高所から様々なご指導を頂ければと思っております。</p> <p>このたびは桜井会長をはじめ、委員の皆様には大変お力添えを頂きました。感謝申し上げたいと思います。ありがとうございました。</p>
桜井会長	<p>市長、ありがとうございました。</p> <p>それでは、本日最後になりますし、それから審議会全体でも最終になりますので、委員の方々からお一言ずつ何かご感想等をいただいて、最後は終わりにしたいと思います。</p> <p>それでは、中村さんから。</p>
中村委員	<p>市民委員の中村と申します。本日が最後ということで、私は懇談会のほうから参加をさせていただいたんですけども、やはりいろんな意見があるなというのを感じております。専門家の方々からいろんな意見を聞いて、やっぱり実施するに当たって全員が納得する形というのがなかなか難しい</p>

## 議 事 の 経 過

発言者	議 題 ( 案 件 ) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
城谷委員	<p>というのも参加するごとに感じておりました。ただ、やっぱりいろんな意見を考えながら、考えて考え抜いた結果で実施しましたということが、実施された後に市民の方に届けばいいなと思っております。</p> <p>私もこの後、子どもが生まれてというときに、ぜひ中学校給食が楽しく実施されている状態であればいいなと思っております。ありがとうございました。</p> <p>今までありがとうございました。学校医で来ております城谷と申します。これから茨木市の中学校で全市的に始まる給食というものの検討に参加させていただく機会がありましたことを、大変感謝しております。</p> <p>医師の立場から、子どもの健康、その後茨木市民として成長して大人になって、それから年を重ねて、そういう方々の健康にとって、食というのは本当に基本中の基本だと思っております。やっぱり食育というのはすごく大事なと日々感じているんですが、それがこの中学生の3年間、皆さんの手のかかった給食を食べることで、また、その給食を一つの教材として、子どもたちが食に対して、健康に関して勉強することで、茨木市民の皆さんの健康につながることを切に願っております。ありがとうございました。</p>
桜井会長	<p>城谷委員、ありがとうございました。阪委員、お願いいたします。</p>
阪委員	<p>茨木市PTA協議会の阪でございます。本当にありがとうございました。一保護者という立場よりは、市のPTA協議会ということで、保護者の方々がみんな集まっていて、その中で皆さんがどう思われるのかなという立場から今回参加させていただいたんですけれども、そういうのから言うと、いろんなご意見、メリット・デメリットもあるいろんな提案の中から、より平等であるということを選択していただけたことは、本当に我々としても喜びかなと考えております。</p> <p>この4月から私の息子が中学校に入るんですけれども、どうも息子が給食を食べる機会まではちょっと間に合わないのかなというふうなことを思いながら家で、中学校給食に向かって進んで行っているみたいだよという話を息子にしたら、「僕はお母さんの弁当がいいな」と言われたのが何かちょっとショックやったというか、それはそれ、これはこれという形で親も給食ありきということで、じゃあ、朝と夜のご飯をどんな感じですかということも考えながら進めていけるようになれば、これも一つの大きなステップなのかなと思っております。</p> <p>どうもありがとうございました。以上でございます。</p>

## 議 事 の 経 過

発言者	議 題 ( 案 件 ) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
桜井会長	<p>ありがとうございました。橘委員、お願いいたします。</p>
橘委員	<p>同じくPTA協議会から小学校の保護者として参加させていただきました。様々な問題を皆さんが丁寧に審議していただいたことを知る機会もあって、とてもありがたかったなと思っております。導入までまだ時間がかかるとは思うんですけども、子どもたちのより健やかな成長に給食が役立つというのがすごく楽しみです。私の子どもは小学校3年生の子が今いますので恩恵にあずかれるかなと思いつつ楽しみに待ちたいと思います。</p> <p>お世話になりました、ありがとうございました。</p>
桜井会長	<p>ありがとうございました。大島委員お願いいたします。</p>
大島委員	<p>同じく市PTA協議会中学校の保護者から出席させていただきました大島です。今、コロナで学校が休みになって、3日ほどは喜んでいただけんですけども、今はすごい「学校に行きたいな、学校に行きたいな。まだ始まらへんの、まだ部活がないの」という状態で、家で言ってます。この給食もそういう感じで、何か一つ、子どもたちの楽しみの目的の一つとなるよう、本当に中学校給食をいいものにしてほしいと思います。</p> <p>こういう会があったことも、この場に参加しなかったら私自身も全然知らなかったの、これからもこういう場に参加できる機会があればどんどん参加したいと思います。1年間、ありがとうございました。</p>
桜井会長	<p>加藤委員、お願いいたします。</p>
加藤委員	<p>失礼します。小学校の栄養教諭代表で出させていただきました加藤です。私は、検討会5回と、この審議会5回の10回に出させていただきましたんですが、検討会のほうでは現場の先生たちの声とかをすごく聞かせてもらって、私は栄養士なんですけれども、栄養士が思うところと先生方の思うところというのあたりして、でも中学校給食が一步前に進んだなというのは今本当に思っています。</p> <p>これから本当に現場としてはやるのがたくさん、たくさんあるんじゃないかなと思いますので、それを一つ一つ本当に教育委員会のほうで連携を取っていただいて、学務課だけではないと思うんです。給食のことは学務課であるかもしれないですけども、施設とか本当にいろんなところで連携していただかないと前に進んでいかないかなと思っています。私たち栄養士も献立を立てたりとか、食育もかなり期待されている部分があるか</p>

## 議 事 の 経 過

発言者	議 題 ( 案 件 ) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
桜井会長	<p>など思うんですけれども、その辺も栄養士が一丸となって頑張っていけないといけないかなというふうに今改めて思っています。どうもありがとうございました。</p> <p>東委員、お願いいたします。</p>
東委員	<p>中学校教諭の東です。もううちの子は大人なのでだいぶ前なんですけれども、我が子が中学校に入るときに、周りのお母さん方が、中学校はお弁当やからととても残念がられていて、その当時は中学校が給食を導入することはないだろうと私は思っていたんですけれども、いよいよそういうのに一歩近づいて、ちょっとそれに携われて、いろんなことを検討されていて、本当にすごいご苦勞をされて、私は本当にこの会に来るだけなんですけれども、大変なことをされてここまで来ているんだなというのを感じさせてもらいました。</p> <p>ただ、いつも言っているんですけれども、家庭科担当なので調理実習とかをしていますと、本当にアレルギーの子が最近すごく増えていて、これはちょっと使えないなとか、「ごめん、これ入ってるねん」とおうちに連絡したりとかいうことがすごく増えましたので、どうせ導入するんでしたら、できたら多くの子が喜んで食べられるような給食を実施してもらったかなと思います。どうもありがとうございました。</p>
桜井会長	<p>村上委員、お願いいたします。</p>
村上(浩)委員	<p>こんにちは、太田中学校教頭の村上といいます、よろしく申し上げます。</p> <p>私自身も小学校1年生の息子がおりまして、結婚した当初から家族の会話で、茨木市の中学校は給食がないので、いつかは給食が導入されたいかなという話をずっとしていました。今回このような審議会に参加させていただきまして、本当に給食導入に向けてコストであったり、場所であったり、ほかの学校との平等性やアレルギーや方式、調理時間とか、本当にたくさんのことが考えられて導入に至るのだなと思って、すごく勉強になりました。私の息子が中学校に上がるころには、もう中学校給食が導入されているのかなと思うと、喜んで食べている姿を思い浮かべるとすごく待ち遠しいというふうに感じます。</p> <p>どうも、いろいろな意見をありがとうございました。</p>
桜井会長	<p>では、福田委員、お願いいたします。</p>



## 議 事 の 経 過

発言者	議 題 ( 案 件 ) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
福田委員	<p>南中学校教頭の福田です。皆さんでこのような形で中学校の給食をいろいろ考えていただきまして、中学校としてどうもありがとうございました。</p> <p>こういうある程度一定の形というのが見えてきたということですので、あとは中学校の現場としては、どのような形でやっていくのかというのをしっかり考えていって、よりよい給食という形をつくっていくような我々現場の努力が必要になってくるのと同時に、やっぱり施設面とかでも、まだまだちょっと課題はあるかなと。どういう形で給食が来てというのが、やっぱり今現状の学校の環境を見ている見えてこないところがあるかなと思うので、またこちらのほうも市のほうからもいろいろ学校の施設面でも努力をいただけたらなと思います。どうもありがとうございました。</p>
桜井会長	<p>続けて岸本委員、お願いいたします。</p>
岸本委員	<p>中学校の校長会を代表して参加させていただきました、北中学校の岸本です。今後、現場として運用していくに当たって、施設面だとか学校のスケジュール、アレルギー対応、また食育の推進等、まだまだ様々な課題を解決していく必要があると思っております。それぞれのいろんな部署と連携しながら、子どもたちにとってすてきな給食になるよう精いっぱいやっていこうかなという決意が今あります。</p> <p>今までありがとうございました。</p>
桜井会長	<p>松宮委員、お願いいたします。</p>
松宮委員	<p>春日丘小学校の校長の松宮です。どうもありがとうございました。</p> <p>新型コロナで小学校の子どもたちは見守り登校というのをしておったんですが、そのときは家庭からお弁当を持ってくる。10時ぐらいに回って行ったら一人の子が「今日、お弁当、早く食べたいな、楽しみだな。今日は何が入っているの」とか、そんな話をしてくれて、子どもたちは弁当というのを本当に楽しみにしているんですが、やはり、遠足とかで子どもたちが持ってくる弁当を見ていると、いろんな差があるということも考えると、この中学校給食がいよいよ実現に向けて動き出しているということが、本当に子どもたちにとって何よりかなと、改めて感じさせていただきました。</p> <p>小学校の献立より少し品数的にもボリュームに関しても中学生には寂しいところがあるということで、やはりセンター方式が優れているのかなと。そして、先ほどアレルギーの話がほかの委員からも出ましたけれども、小学校は今本当に多くて、今日の献立では食べられないからおうちから違う</p>

## 議 事 の 経 過

発言者	議 題 ( 案 件 ) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	<p>おかずを持ってくる、そういった子も少なくありませんので、センターで調理をいただく中でアレルギー対応についてもいろいろ対応できるようになって、子どもたちが小学校ではちょっと苦労をしたけれども中学校ではみんなと給食が食べられる、そういったことにも進んでいけるように、また大変難しいことかも知れませんが、市教委の方を中心にいろいろとまた工夫をいただいて、何より現場と十分な調整をしていただいて、子どもたちにとってより良い中学校給食の実現に向けていただければと思っていますところでは。</p> <p>本当にどうもご苦労さまでした。ありがとうございました。</p>
桜井会長	山口委員、お願いいたします。
山口委員	<p>茨木市自治会連合会の山口でございます。前回の第4回的时候も申し上げたんですけれども、立場が市民の一人として、食事に関することについては全く素人で、審議会の委員としては全くお役に立たなくて申し訳なく思っております。ただ、先ほど市長さんからお話がありましたように、せっかくの給食が残飯で残ってしまうというのは非常に残念なことなので、やはり基本方針の②に書いていますように、中学生が本当に喜んで食べてくれるような給食を、ひとつ、早く作っていただけたらと、思っています。</p> <p>保護者の皆さんは心待ちにしていらっしゃると思いますので、市長、なるべく早く、ひとつ、実施のほうをお願い申し上げます。</p> <p>なお、長きにわたりまして議長職、大変お疲れでございます。ありがとうございました。今後ともよろしくお願いいたします。</p>
桜井会長	ありがとうございます。下田平委員、お願いいたします。
下田平委員	<p>社会福祉協議会から子ども食堂をやっている下田平です。いろんな課題がこれからたくさんあると思いますけれども、中学校もやっと給食が始まるんだなとうれしく思っています。コロナの関係で学校がお休みになって、孫たちもすごく「ラッキー」と最初は喜んでいたんですけれども、さっき言われたように「学校まだかな」とか、親とかばあばにしてみれば、給食はまだかなとすごく待っている次第で、本当に当たり前にあったことがこんなに幸せで感謝しなきゃいけないんだなと、このところつくづく思っております。</p> <p>私は民生委員・児童委員の主任児童委員をやっているんですけれども、親御さんがお弁当を作れないのでコンビニでパンとかおにぎりを買ってきて、本当にメロンパン1個だけの昼食という子や、お弁当を忘れたと言っ</p>

## 議 事 の 経 過

発言者	議 題 ( 案 件 ) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	<p>てわざわざ家に帰る子がいたのを見ていたんですけれども、おうちにお弁当を忘れたと言って帰る子なんかは、すごく雨が降っていて、ある時、担任の先生が「俺の半分やるから残るとき、パン半分やる」「嫌や」「じゃあ、ほとんどやるわ、全部やるから」とか言う姿を見ていたりして、何かできないかなと思って始めたのが子ども食堂なんです。子ども食堂で友達とかと楽しくにぎやかにおしゃべりをしながらご飯を食べている姿を見ているとほっとして、本当に私も幸せになってきます。ボランティアスタッフもその姿を見ていて、すごい元気をもらっている状態です。</p> <p>小学校にもいると思うんですけれども、学校の給食を楽しみに来ているという中学生がいてもいいかなと今思っています。どうもありがとうございました。</p>
桜井会長	井上委員、お願いいたします。
井上委員	<p>皆さん、改めましてこんにちは。私も民生委員児童委員協議会のほうから携わらせていただいております井上でございます。1回目が6月からありまして、実は4回目まで多分私の顔を御存じない方がほとんどかと思っております。何分会議等がちょっと重なりまして、今回は最初で最後になってしまったということで、会長をはじめ、それぞれの委員の皆様には大変ご苦勞さまでございました。その都度、会議資料また議事録等を拝見させていただきまして、本当にきめ細やかな、そしてまた他市への視察、また給食方法についても生徒の面から、またやる側の面からといろいろと検討をいただいて、また方式もそれぞれ自校方式からセンター方式、そして親子、また民間方式と、いろんな形でそれぞれやはり長所もあり、また弱点もあるということ、本当に細やかに検討をさせていただきまして、基本方針は先ほど会長のほうから市長さんのほうに答申をされましたように、そういったことを十分踏まえていただいて、やはり一刻も早く、生徒さんもお待ちですので、できれば早い時期に全学校で給食等が実施できますことをお祈り申し上げまして、本当に簡単でございますけれども、お礼とごあいさつに代えさせていただきたいと思っております。</p> <p>大変ありがとうございました。</p>
桜井会長	<p>事務局からは、井上委員からは毎回出席ができなかったけれども議事録等をご覧いただいて、意見も頂いているということは伺っております。どうもありがとうございます。</p> <p>村上委員、お願いいたします。</p>

## 議 事 の 経 過

発言者	議 題 ( 案 件 ) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
村上(喜)委員	<p>追手門学院大学の村上と申します。ふだんは食を通じた地域振興の研究というのをさせていただいております、経営学をやっているんですけども、今回この答申案を作るということに参加させていただきまして、希望的な給食あるいは理想的な給食ということと、実際に実現可能な給食というところでのバランスというところで、私はどちらかというところと実現可能性のところを見るのが仕事だったのかなというふうに感じております。</p> <p>ただ、ここに参加させていただく中で、茨木市の様々なお立場の方が、様々な考え方で子どもたちのことを考えてくださっているということが非常に伝わってまいりました。私なんかはいつも経営学でお金のことを考えているんですが、ただ食育を教える中で中学校の子どもたちの食育、また栄養摂取に関わっての成長という観点で、全員一斉に中学校給食を始めようというふうに舵を取られた茨木市に非常に敬意を表したいと思います。私自身は茨木市民ではないので少し残念なんですけれども、そういったところで非常に大きな決断をされたんだと改めて思います。</p> <p>以上です。簡単ですけども、ごあいさつとさせていただきたいと思います。</p>
桜井会長	副会長の小鶴委員、お願いいたします。
小鶴委員	<p>梅花女子大学食文化学科の小鶴と申します。このたび、この学校給食の審議会に参加させていただきまして、多くの方のいろんな方向性のある意見を頂戴することができて私自身も勉強になりました。非常に感謝しております。</p> <p>今後、子どもたちにとりましての食というのは、そのときの栄養バランスだけじゃなく、その後の人生において、食というのは健康に非常に関わってくる場所ですので、そういった意味合いにおいても、この食を共に食べる、そしてその時間を共に過ごす、それが子どもたちが豊かな人生を送っていくために非常に大きなものだと思っております。茨木市が一步、そちらのほうに前進していただけたということを非常にうれしく思っております。</p> <p>今後、まだまだ様々な山積みな問題はいっぱいあるかと思いますが、誠実に一つ一つ乗り越えて、子どもたちにとってのより良い豊かな暮らし、より良い豊かな健康を守っていただけたらと思っております。本当にありがとうございました。</p>
桜井会長	では、私からということで、まず初めに5回の審議会にご協力いただき、非常に活発にご議論をいただいた委員の方々にお礼を申し上げたいと

## 議 事 の 経 過

発言者	議 題 ( 案 件 ) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	<p>思います。</p> <p>途中、議論が白熱してこれはどうなるかなと思われる場面もありながら、委員の方々を信頼して、かなり自由に議論をしていただいた中で見えてきた結論であるとか、あるいは多様な意見を生かして、どうそれをまとめていくかというところを私はほとんど何もしていないに等しいのですが、それぞれの方々が考えをお持ちのところを素直に出していただきつつ、加えてお互いに配慮のある非常にすてきな姿勢を取っていただく中で、今回の答申に至ることができたかなと思っております。</p> <p>それから市に対して、答申が出て3月に入ったところでちょうど今の学校がお休みなるという事態も出てきたわけですが、その中でももちろん子どもにとっては勉強が一番ではあるんですが、給食が持っている意味というのが子どもたちの栄養であるとか楽しみというご意見もありましたけれども、そういったところがより何か実感する部分が出てきてもいいのかなというふうに思っています。何よりも今の感染症のことで言えば、安全な食事、安全な食というものの重要性というのが、これも今強く感じられる時期なのかなとも思っております。</p> <p>そういったことを今回の答申を踏まえて検討をしていただく中で、具体的により良い給食を実施していただければというふうにお願ひしたいと考えております。</p> <p>加えて、これは余談にはなるんですけれども、せっかく市長がいらっしゃるので言いたいことを、という部分なんですけど、食つながら市内の飲食店からかなり悲鳴が上がっているというようなことも聞いております。もうほとんどお客さんが入らなくなっている。とはいえ皆さん食事はしているわけで、家の中で食べる物を買うスーパーだとかはかなり盛況だったりもしているようで、何とか市内の飲食店を支えるような、例えば出前をする、今は <b>Uber Eats</b> (ウーバーイーツ) というものがあったりしますけれども、そういう何か市内の飲食店を支えるようなことも今検討していただけたら、もちろん給食で言えば給食の業者さんも大変だったかとは思いますが、いろいろな部分で密接に今の時期、食ということの問題をかなり考えなければいけないのかなと思いますし、市内の人たちの生活をどう支えていくかというかなり大変な局面もあるかと思っておりますので、ひとつ、ご検討をいただければ。市でできる範囲がそれほどないとは思いますが、よろしくお願ひできればというふうに考えております。</p> <p>長くなりましたが、事務局にも大変お世話になり、どうもありがとうございました。</p> <p>以上で事務局にお返ししたいと思います。</p>

## 議 事 の 経 過

発言者	議 題 ( 案 件 ) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局 (西村)	<p>桜井会長、委員の皆様、それぞれのお立場から大変貴重なご意見を頂きましてどうもありがとうございました。</p> <p>今年度、約1年間にわたりましてご審議をいただきましたが、中学校給食審議会は本日をもって終了となります。</p> <p>今後の予定ですが、本日、答申をいただきました報告書・答申書の内容を踏まえまして、次年度以降、新たな中学校給食の実現に向けまして報告書に記載をしておりましたとおり、基本計画を策定していくこととなりますので、その実現に向けて進んでいきたいと思っております。</p> <p>なお、事務的なこととなりますが、本日の会議録につきましては、事務局で会議録案を作成し、桜井会長にご確認いただき、公表させていただきます。</p> <p>それでは、繰り返しになりますが、桜井会長をはじめ、委員の皆様、本当にありがとうございました。今後とも市政につきまして格別のご高配を賜りますようお願いしたいと思います。本日は、どうもありがとうございました。</p> <p>〔閉会〕</p> <p style="text-align: right;">以上</p>